

2015年3月期 決算補足資料

二つとない、をつくる。
不二製油

1

目次

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 2015年3月期 業績 | 2. 2016年3月期 業績予想 |
| (1) セグメント情報の測定方法の変更 | (1) 連結 通期予想 |
| (2) 連結 損益概要 | (2) 単体 通期予想 |
| (3) 単体 損益概要 | (3) 連結 地域別通期予想 |
| (4) 特別損益 | |
| (5) 連結 油脂部門損益 | 3. 中期経営計画 定量目標 |
| (6) 連結 製菓・製パン部門損益 | |
| (7) 連結 大豆たん白部門損益 | |
| (8) 連結 地域別損益 | |
| (9) 連結 貸借対照表 | |
| (10) 連結 キャッシュ・フロー | |
| (11) 連結 指標 | |
| (12) 2015年3月期トピックス | |

※1：本資料に記載されている金額は億円未満を四捨五入で表示しています。

※2：本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2

1-（1）セグメント情報の測定方法の変更

セグメント情報の測定方法の変更について

当社は当連結会計年度より、新規事業創出と確実な事業化を図るため、組織改定を行っております。これに伴い、新規事業に係る費用について、各報告セグメントへの配賦率を変更しております。

また、連結子会社である不二製油（張家港）有限公司は、従来、油脂部門に含めておりましたが、同社における製菓・製パン素材製品の量的な重要性が増したため、各報告セグメントの経営成績の実態をよりの確に把握することを目的に、当連結会計年度より、同社の業績を油脂部門および製菓・製パン素材部門の報告セグメントに区分する方法に変更しております。

なお、次ページ以降の2014年3月期のセグメント情報については、上記の方法に基づき作成したものを記載しております。

3

1-（2）連結 損益概要

（単位：億円）

		2014年 3月期	2015年 3月期	対前期	
				増減額	増減率
売上高	油脂	952	1,048	+96	+10.1%
	製菓・製パン素材	1,186	1,276	+90	+7.6%
	大豆たん白	392	394	+2	+0.6%
	合計	2,530	2,719	+189	+7.5%
営業利益	油脂	45	53	+8	+18.5%
	製菓・製パン素材	97	87	▲11	▲10.8%
	大豆たん白	10	2	▲8	▲79.3%
	合計	152	142	▲10	▲6.8%
営業利益率		6.0%	5.2%	▲0.8p	—
経常利益		148	134	▲14	▲9.4%
当期純利益		82	93	+12	+14.3%
包括利益		169	193	+24	+14.4%

4

1-(3) 単体 損益概要

(単位:億円)

		2014年 3月期	2015年 3月期	対前期	
				増減額	増減率
売上高	油脂	360	385	+26	+7.1%
	製菓・製パン素材	741	783	+43	+5.7%
	大豆たん白	312	314	+1	+0.5%
	合計	1,413	1,483	+70	+4.9%
営業利益	油脂	24	24	+0	+0.2%
	製菓・製パン素材	74	62	▲13	▲17.2%
	大豆たん白	7	0	▲7	▲93.9%
	合計	105	86	▲19	▲18.4%
	営業利益率	7.4%	5.8%	▲1.6p	—
経常利益		109	89	▲20	▲18.2%
当期純利益		64	57	▲7	▲11.1%

5

1-(4) 特別損益

(単位:億円)

		連結	単体
特別利益	受取保険金 フィリピン中部を襲った台風30号により被害を受けた連結子会社NEW LEYTE EDIBLE OIL MANUFACTURING CORPORATIONにおいて、受取った保険金を計上しております。	2.4	—
	関係会社貸倒引当金戻入額 関係会社への貸付金に対し、財務内容を考慮し引当金を計上していましたが、財務内容の改善により一部引当金を戻入しております。	—	0.5
特別損失	関係会社株式評価損 保有する関係会社株式の時価が著しく下落し、その回復が認められないものについて、評価損を計上しております。	—	5.7

(注) 特別損益の内、2015/3期特有の計上内容のみ記載しております。

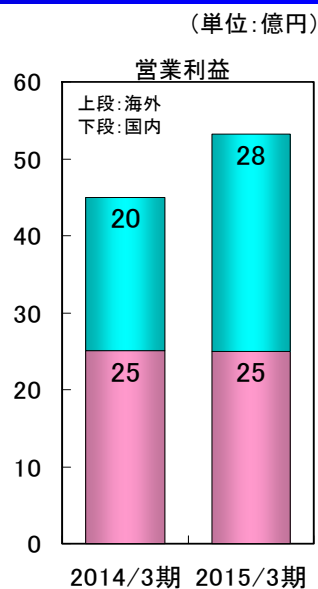
6

1-(5) 連結 油脂部門損益

	2014年 3月期	2015年 3月期	対前期	
			増減額	増減率
売上高	952	1,048	+96	+10.1%
営業利益	45	53	+8	+18.5%

【業績サマリー】

- 国内ではヤシ油、パーム油、チョコレート用油脂の販売数量増加及び販売価格上昇により増収。
- 海外ではチョコレート用油脂の販売数量増加、販売価格上昇及び円換算額の増加により増収・増益。



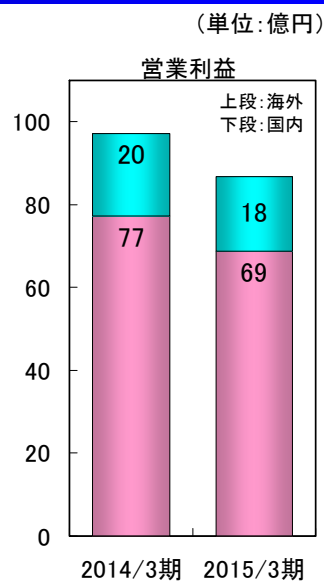
7

1-(6) 連結 製菓・製パン部門損益

	2014年 3月期	2015年 3月期	対前期	
			増減額	増減率
売上高	1,186	1,276	+90	+7.6%
営業利益	97	87	▲11	▲10.8%

【業績サマリー】

- 国内ではチョコレート関連の販売数量の増加などにより増収となるも、原料価格の上昇により減益。
- 海外ではチョコレートの東南アジアでの販売が好調に推移し、クリーム、マーガリン、ショートニングなどの販売が増加となるも、日本向けの調製品の販売数量減と採算悪化により減益。



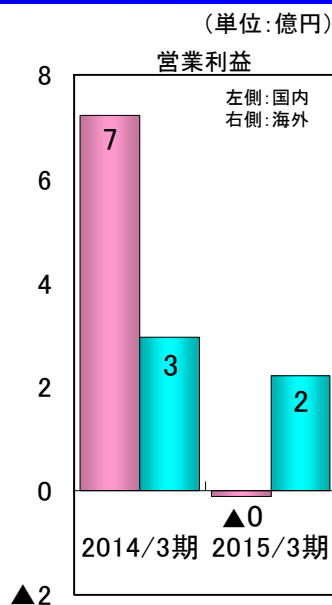
8

1-(7) 連結 大豆たん白部門損益

	2014年 3月期	2015年 3月期	対前期	
			増減額	増減率
売上高	392	394	+2	+0.6%
営業利益	10	2	▲8	▲79.3%

【業績サマリー】

- 大豆たん白機能剤は飲料、加工食品用途が増加し増収・増益。
- 豆乳は新製品が寄与して増収。
- 部門全体では増収となるも、大豆たん白素材と大豆たん白食品の販売減、原料価格上昇の影響を受けて減益。



9

1-(8) 連結 地域別損益

(単位: 億円)

		2014年 3月期	2015年 3月期	対前期	
				増減額	増減率
売上高	日本	1,690	1,761	+72	+4.2%
	アジア	486	547	+60	+12.4%
	欧米	354	411	+57	+16.0%
	合計	2,530	2,719	+189	+7.5%
営業利益	日本	110	94	▲16	▲14.5%
	アジア	33	24	▲8	▲25.8%
	欧米	11	22	+11	+98.0%
	消去	▲1	2	+3	—
	合計	152	142	▲10	▲6.8%

日 本: ヤシ油、チョコレート用油脂、チョコレート等が増加し増収。原料価格の上昇により減益。
 アジア: チョコレート用油脂、チョコレート、クリーム、マーガリン等が増加し増収。
 欧 米: チョコレート用油脂の販売増加、販売価格上昇により増収・増益。

10

1-(9) 連結 貸借対照表

(単位:億円)

	2014年 3月末	2015年 3月末	対前期末
流動資産	1,095	1,186	+91
固定資産	927	1,051	+123
資産合計	2,022	2,236	+214
有利子負債	289	296	+6
その他負債	381	432	+51
負債合計	671	728	+57
純資産合計	1,351	1,508	+157

流動資産の主な増減要因
売上増加による売上債権の増加、棚卸資産の増加等によるものであります。

固定資産の主な増減要因
減価償却を上回る設備投資、投資その他の資産の上場株式の含み益の増加、退職給付に係る資産の計上等によるものであります。

有利子負債の主な増減要因
換算為替の影響で残高増加しておりますが、実質ベースでは有利子負債残高は減少しております。

純資産の主な増減要因
利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加、為替換算調整勘定の増加等であります。

11

1-(10) 連結 キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	2014年3月期	2015年3月期	対前期
税引前当期純利益	139	133	▲6
減価償却費	88	86	▲1
他増減	▲89	▲74	+15
営業キャッシュ・フロー	138	145	+7
投資キャッシュ・フロー	▲69	▲140	▲70
フリー・キャッシュ・フロー	69	5	▲63
借入金等による調達・返済	▲102	▲6	+97
配当支払・自己株取得等	▲25	▲27	▲2
財務キャッシュ・フロー	▲128	▲33	+95
現金及び現金同等物増減	換算差額含む ▲43	換算差額含む ▲19	+24
現金及び現金同等物残高	146	127	▲19

(注)・減価償却費には、有形固定資産及び無形固定資産等の償却費を含めています。
・現金及び現金同等物増減には、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めています。

12

1-(11) 連結指標

(単位:億円)

	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期
設備投資額	78	76	62	65	61	112
減価償却費	92	88	84	81	83	82
有利子負債	446	397	377	370	289	296
純資産(少持除く)	942	983	1,036	1,154	1,281	1,456
1株当たり純資産	1,096円	1,144円	1,205円	1,342円	1,490円	1,694円
総資産	1,743	1,744	1,839	1,971	2,022	2,236
自己資本比率	54.0%	56.4%	56.4%	58.5%	63.3%	65.1%
D/Eレシオ	0.47	0.40	0.36	0.32	0.23	0.20
ROE	12.0%	10.2%	8.2%	7.6%	6.7%	6.8%
ROA	10.0%	9.3%	7.3%	7.3%	7.4%	6.3%
売上高営業利益率	8.4%	7.4%	5.5%	6.1%	6.0%	5.2%

(注)・減価償却費は、有形固定資産の減価償却費を表示しています。
 ・純資産は少数株主持分を除いた普通株式に係る純資産額を表示しています。
 ・D/Eレシオ＝有利子負債÷純資産(少数株主持分除く)
 ・ROE＝当期純利益÷純資産
 ・ROA＝経常利益÷総資産

13

1-(12) 2015年3月期トピックス

2014年5月	中期経営計画「ルネサンス不二2016」を策定
2014年9月	関東工場に業務用チョコレート新工場を建設
	2015年ミラノ国際博覧会日本館でUSS(Ultra Soy Separation)製法を展示
2014年12月	中国に地域統括会社 不二富吉(上海)企業管理有限公司を設立
	タイに合弁会社 FREYABADI (THAILAND) CO., LTD.を設立
	阪南事業所に研究開発施設「不二テクノセンター(仮称)」を建設
	相模屋食料株式会社との業務提携契約締結
2015年3月	シンガポールに海外研究拠点「アジアR&Dセンター」を開設
	ブラジル最大手の業務用チョコレート製造企業のHARALD INDÚSTRIA E COMÉRCIO DE ALIMENTOS LTDA.の株式取得を決議
	京都大学との産学共同講座<「不二製油」大豆ルネサンス講座>を創設
	2015年10月1日付(予定)で持株会社制に移行する事を決議

(注) 設立等については決定時点のトピックスとして記載しております。

14

2-(1) 連結 通期予想

(単位:億円)

		2015年 3月期	2016年 3月期	対前期	
				増減額	増減率
売上高	油脂	1,048	1,140	+92	+8.7%
	製菓・製パン素材	1,276	1,444	+168	+13.1%
	大豆たん白	394	416	+22	+5.5%
	合計	2,719	3,000	+281	+10.3%
営業利益	油脂	53	53	▲0	▲0.5%
	製菓・製パン素材	87	97	+10	+11.8%
	大豆たん白	2	10	+8	+374.6%
	合計	142	160	+18	+12.6%
	営業利益率	5.2%	5.3%	+0.1p	—
経常利益		134	156	+22	+16.4%
当期純利益		93	100	+7	+7.2%

15

2-(2) 単体 通期予想

(単位:億円)

		2015年 3月期	2016年 3月期	対前期	
				増減額	増減率
売上高	油脂	385	401	+16	+4.1%
	製菓・製パン素材	783	825	+42	+5.3%
	大豆たん白	314	323	+9	+2.9%
	合計	1,483	1,549	+66	+4.5%
営業利益	油脂	24	20	▲4	▲15.9%
	製菓・製パン素材	62	66	+4	+7.3%
	大豆たん白	0	8	+8	+1780.0%
	合計	86	94	+8	+9.6%
	営業利益率	5.8%	6.1%	+0.3p	—
経常利益		89	103	+14	+15.2%
当期純利益		57	69	+12	+20.5%

16

2-(3) 連結 地域別通期予想

(単位:億円)

		2015年 3月期	2016年 3月期	対前期	
				増減額	増減率
売上高	日本	1,761	1,834	+73	+4.1%
	アジア	547	625	+78	+14.3%
	欧米	411	541	+130	+31.6%
	合計	2,719	3,000	+281	+10.3%
営業利益	日本	94	101	+7	+7.8%
	アジア	24	37	+13	+51.8%
	欧米	22	23	+1	+4.6%
	消去	2	▲1	▲3	-
	合計	142	160	+18	+12.6%

17

3. 中期経営計画 定量目標

中期経営計画 「ルネサンス不二2017」

連結 経営目標(2017年度)

- ・売上高 3,300億円
- ・営業利益率 6%以上
- ・ROE(株主資本利益率) 8%以上
- ・海外営業利益比率 40%以上

18